

## 【高校生授業】 浜松湖北高校生が地元企業の魅力取材しました！



機械製造の仕事を学ぶ生徒たち＝  
浜松市北区細江町の榎本工業で

「仕事のやりがい」  
浜松湖北高校生取材  
浜松市内の企業で  
浜松湖北高校（浜松市北区）の商業科の三年生が二十一日、市内五カ所の事業所を訪れ、仕事のやりがいを取材した。後日、取材の内容をブログで報告する。

て、塗装などの工程を、実際に工場内を巡りながら学んだ。同社総務課の板津慎一郎課長は「機械化が進み、世の中の製造業で手作業の仕事をしているところは少ない。機械製造という仕事は、製造業の縁の下で力持ちです」と説明していた。

見学を終えた猪股華夢さん（こも）は「想像していたよりも人が少なく、ここでも機械化が進んでいるんだなって実感しました」と話した。

地元企業の活動に親しん

でもらおうと、LPガス販売「エネジン」（中区）の協力で毎年続けている取り組み。同社のブログサイト「エネフィブログ」で今夏に記事を公開する。

（小佐野慧太）

エネジンの社員が講師をしている授業の一貫で、浜松湖北高校の生徒が地元の企業を取材した様子が掲載されました。

高校生と企業が直接話をする場をもつことで、地元の企業を知ってもらい、地元就職の促進に繋がる接点を作ることができ、実際に企業を取材することで、高校生が仕事について具体的に考えるきっかけとなります。

また、地元企業の魅力を発信することで地域活性化に繋げることができる取り組みです。

随時更新される高校生の取材記事を載せたブログサイト『エネフィブログ』をぜひご覧ください！

令和5年(2023年)6月23日(金) 中日新聞

